

## 推進体制

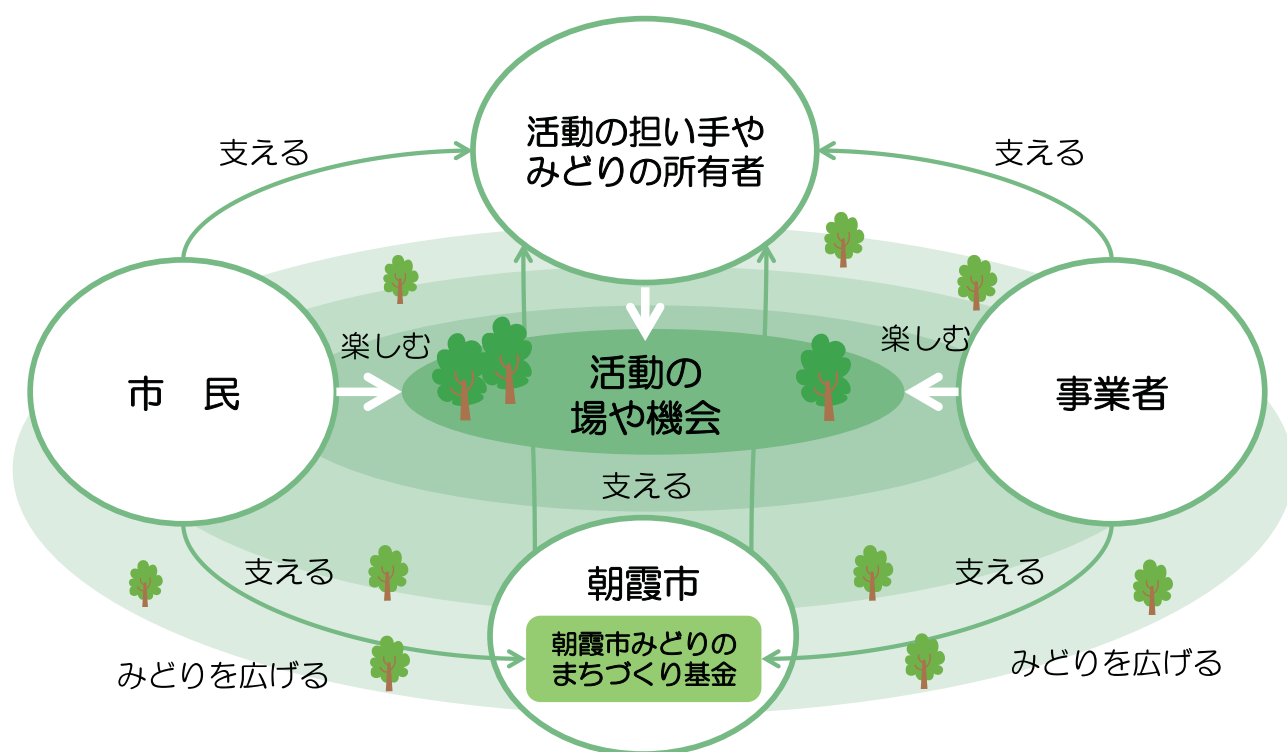
みどりの大切さを共有し、地域全体でみどりを育ていく「朝霞のみどりの文化」を形成していくことを目指し、次のことを基本としながら、市民、事業者、活動の担い手やみどりの所有者と市が一体となって取り組んでいきます。

## 楽しみ、支え、広げる、みどりの輪

みどりを守り育てる  
活動への参加を楽しむ

活動への参加や「みどりの  
まちづくり基金」を通じて、  
活動の担い手を支える

活動を楽しみ、担い手を支えて  
いくことを通じて、みどりを  
守り育て、そのつながりを  
輪のように広げる



協働による計画推進のイメージ

### 朝霞のみどりの基本計画 概要版 (平成28年3月改訂)

朝霞市都市建設部みどり公園課

- 〒351-8501 朝霞市本町一丁目1番1号
- TEL: 048-463-1111(代表) ● FAX: 048-467-0770
- URL: <http://www.city.asaka.lg.jp/>



# 朝霞市 みどりの基本計画

【概要版】

計画期間 平成28年度～平成37年度



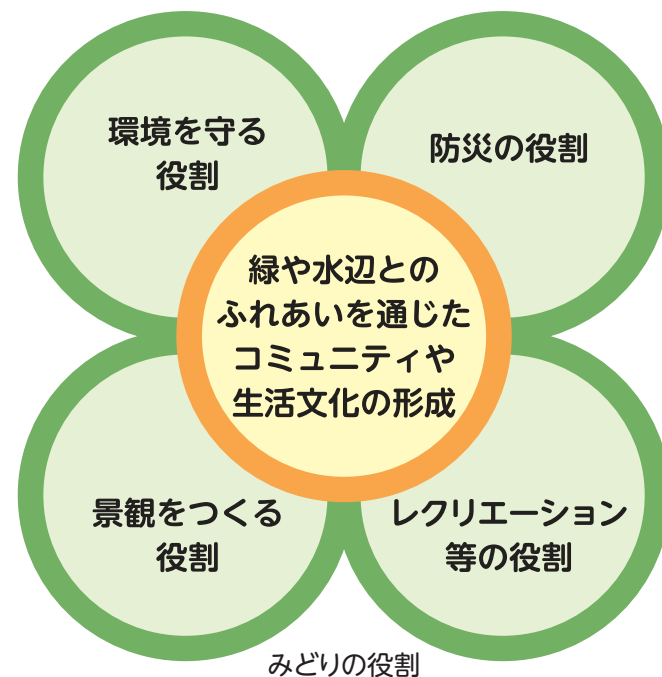


## 「みどり」とは？

「朝霞市みどりの基本計画」では、自然の緑や水辺、植栽空間、オープンスペース※1に加え、緑や水辺にすむ生き物やこれらを支える土壌、そして緑や水辺を守り育む市民の活動、そこから醸成される生活文化までを含む幅広い概念を表す言葉として「みどり」を用います。

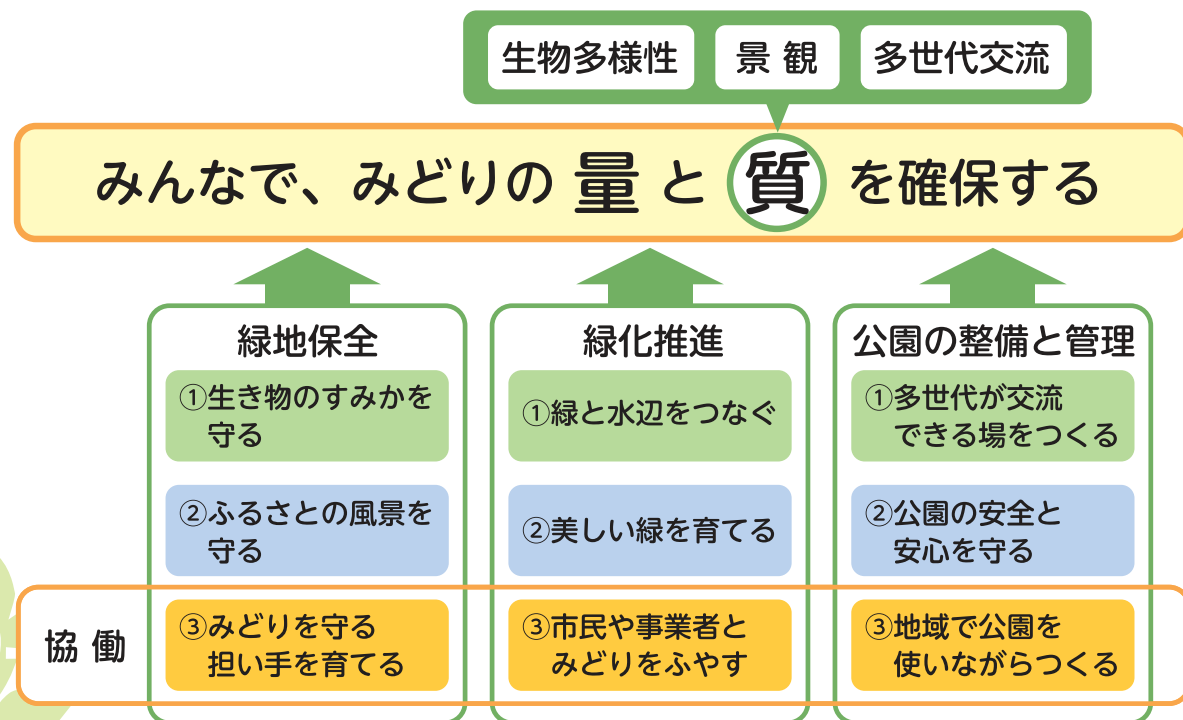
そして、市民、事業者とともにみどりの保全、創出や質の向上に取り組むことを通じて、みどり豊かなまち、みどりを守り育むことが生活文化として根付いたまちを築いていくことを目指します。

※1 オープンスペース：広場・空地等、建物によって被われていない土地や空間。



## 計画の見直しの視点

緑地保全や緑化推進、公園整備によって緑の量を確保することに加え、市民や事業者と協働して生物多様性※2や景観形成の視点からみどりの質を維持し高めていくこと、多世代の交流の場となるみどりを積極的に活かしていくことで、暮らし続けたいまちの実現をめざし、「みんなで、みどりの量と質を確保する」ことを計画全体の見直しの視点とします。



※2 生物多様性：平成20年に制定された生物多様性基本法において、「生物の多様性」とは、「様々な生態系が存在すること並びに生物の種間及び種内に様々な差異が存在することをいう」と定義されている。都市における生物の多様性は、都市住民に、大気浄化、レクリエーション、災害防止、豊かな地域文化等、様々な恩恵を提供している。

## 基本理念

みどりの魅力や価値を市民が共有し、その質を高めていくことで、みどりあふれる「暮らしつづけたいまち」を創造するために、生き物と共生するみどり、美しいみどり、多世代が集うみどりを市民とともに守り育みます。

### ◆生き物と共生するみどり◆

野生生物の生息・生育空間となる多様な自然環境、うるおいのある生活環境の形成につながる緑と水辺を保全し、人と生き物が共生する良好で健全なみどりを守り育みます。

### ◆美しいみどり◆

武蔵野の面影を残す郷土景観を構成する河川や斜面林、農地、住み心地の良いまちなみ、訪れる人にも魅力的なにぎわいを創出する四季折々の草花や並木等の美しいみどりを守り育みます。

### ◆多世代が集うみどり◆

日常生活において多世代の市民の遊びや憩い、スポーツ、健康増進、交流の場となるとともに、災害時には避難・復旧の拠点として市民生活を支える、多世代が集う公園等のみどりを守り育みます。

## みどりの将来像

いろど  
彩りあふれる  
みどりの朝霞

緑と水辺、そこにすむ多様な生き物、これらを守り育む様々な市民の活動が、朝霞らしいみどりの彩りを生み出し、生き物と共生するみどり、美しいみどり、多世代が集うみどりをより豊かなものとし、さらなる市民の行動につながっていくことを目指します。



みどりの将来図



## 施策の方針と展開

### 1 緑と水辺を守る

#### ① 生き物のすみかを守る

- 主な取組
- 生物多様性等に関する市民意識の醸成
  - 朝霞調節池における生物生息・生育環境の保全 等



市民団体の協力により作成した生き物マップ



朝霞調節池

#### ② ふるさとの風景を守る

- 主な取組
- 新河岸川・黒目川等の環境保全・景観形成
  - 地域制緑地の指定による樹木・樹林の保全 等



黒目川



特別緑地保全地区に指定した斜面林

#### ③ みどりを守る担い手を育てる

- 主な取組
- 市民ボランティアや団体による緑地保全・緑化活動の支援 等



市民による  
里山の管理活動

### 2 花や緑を育ててつなぐ

#### ① 緑と水辺をつなぐ

- 主な取組
- 街路樹の育成・管理
  - 生け垣設置の奨励 等



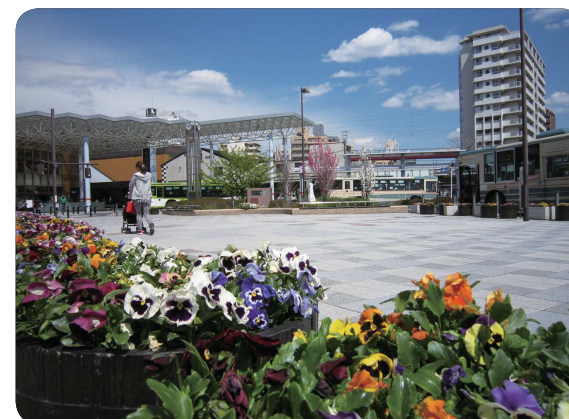
生け垣の設置例



市道8号線(公園通り)の街路樹

#### ② 美しい緑を育てる

- 主な取組
- 駅前広場・道路・公共施設等における花壇づくり
  - 花と緑のまちづくりの推進 等



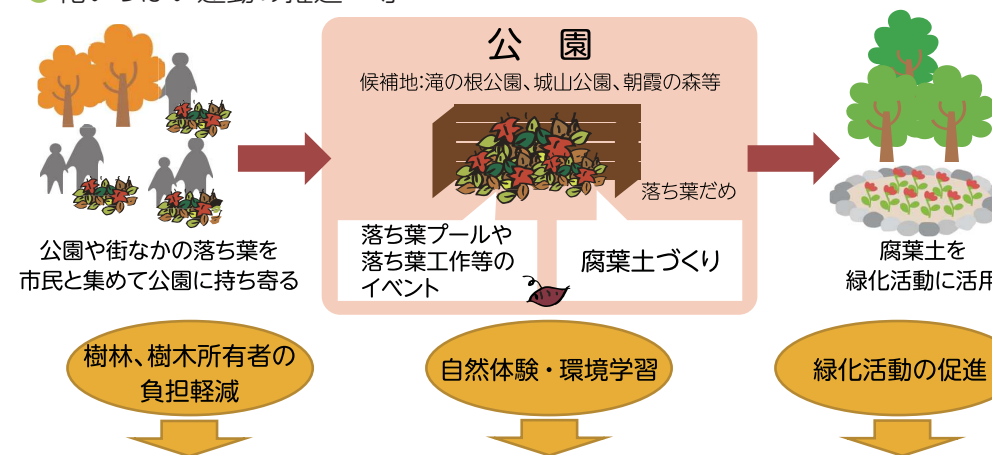
東武東上線朝霞駅前広場



浜崎黒目花広場

#### ③ 市民や事業者とみどりをふやす

- 主な取組
- (仮称)あさか落ち葉あつめ隊の推進
  - 花いっぱい運動の推進 等



落ち葉集めを楽しむことが、朝霞のみどりを守り、育てることに貢献することを実感できる文化の醸成

(仮称)あさか落ち葉あつめ隊の活動内容



# 3 公園の魅力を高める

## ① 多世代が交流できる場をつくる

### 主な取組

- 機能分担による身近な公園の特色づくり
- 健康器具系施設の計画的配置と活用 等



地域住民と利用ルールを検討し、改修した三原公園



朝霞の森の秘密基地づくり(プレーパーク)



健康器具系施設の例

## ② 公園の安全と安心を守る

### 主な取組

- 公園施設の計画的補修・更新(長寿命化)
- 防犯環境設計に配慮した公園づくり 等

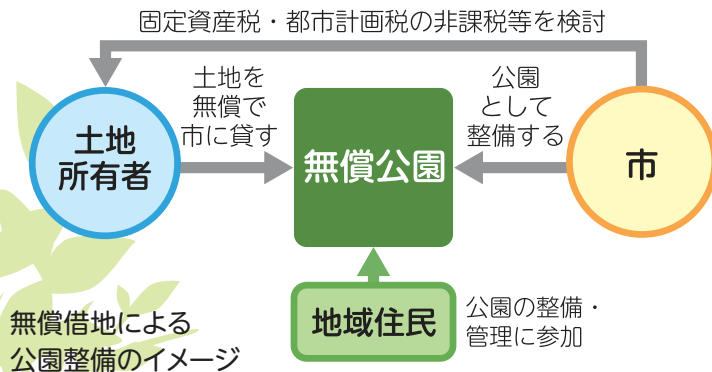


西久保公園

## ③ 地域で公園を使いながらつくる

### 主な取組

- 借地方式の公園整備
- 公園管理ボランティアによる維持管理 等



無償借地による公園整備のイメージ



わくわく田島緑地の管理活動

## 地域別の方針

### 内間木地域 の主な取組

- 荒川や新河岸川、朝霞調節池の生物生息環境保全
- 郷土景観や治水対策上重要であると同時に、重要な生物生息空間である健全な農地の保全



内間木地域に広がる農地

### 北部地域 の主な取組

- 新河岸川の河川環境、生物生息・生育空間の保全
- 斜面林、農地が一体となったみどりの保全
- (仮称)浜崎ふれあい公園の整備検討
- 公園が不足する朝志ヶ丘地区における公園確保



新河岸川



### 東部地域 の主な取組

- 特別緑地保全地区の自然環境の適切な保全・管理と周辺の斜面林の保全
- 湧水地の保全
- 城山公園への健康器具系施設の計画的配置
- 公園が不足する仲町・根岸台地区等における公園確保



岡特別緑地保全地区内の湧水地

### 西部地域 の主な取組

- 黒目川西側に残る斜面林の保全
- 公園が不足する三原地区における公園の確保
- 市民参加による公園の利用ルールづくりと改修による身近な公園の特色づくり



黒目川沿いの斜面林



斜面林と低地の農地

### 南部地域 の主な取組

- 朝霞の森における市民参加による公園の利用ルールづくりと活用
- 基地跡地における都市公園の整備、シンボルロードの整備を推進
- 身近な公園における市民参加の管理・運営と、公園間の機能分担による身近な公園の特色づくり
- 上の原公園等における防犯に配慮した施設の改善、地域と連携した公園管理の検討



朝霞の森